

内閣総理大臣杯第52回日本社会人ゴルフ選手権関西予選

第44回関西社会人ゴルフ選手権予選

【と き】2021年7月14日（水）

＜主催＞スポーツニッポン新聞社

【ところ】奈良柳生カントリークラブ

＜後援＞関西ゴルフ連盟、毎日新聞社

＜協賛＞アサヒビール、住友ゴム工業、洋服の青山

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
8. 規則 10. 3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰；
 - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
9. 規則 5. 5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 規則 5. 2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
11. 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則 5. 7b 参照）
12. 「ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型E-12」を適用する。
13. 「ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型G-9」を適用する。
14. 修理地の白線で囲まれた区域とその区域につながられた動かさない障害物は、規則 16. 1 に基づいて救済を受ける場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

注 意 事 項

1. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。
2. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

4. ローカルルールに追加、変更のあるときは、大会受付場所付近に告示する。
5. クラブハウス内や、プレー終了後アテスト会場に入る時は、マスクの着用及び手指の消毒を必ず行うこと。
6. コース内は、携帯電話の使用をしないこと。
7. 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等の際し、主催、協賛、運営、後援、協力等の各団体は一切責任を負わない。
8. ティーマーカーは、一般クラスは黒色、シニアクラスは青色とする。

新型コロナウイルス感染症拡大防止策

①検温の実施

受付にて検温を実施します。37.5度以上の熱または風邪の症状がある場合は参加をお断りさせていただきます。

②参加誓約書（HPに掲載）への署名

※大会スタッフは全員マスク、フェイスシールドを着用させていただきます

浴場・レストランの使用について

<浴場>

- ・通常どおり使用できます。

<レストラン>

- ・イスと机の間隔をあけ、ソーシャルディスタンスを確保した上で営業しております。

競技委員長